# こうら

## 第109号

2025年2月
12月定例会

## 議会だより

光源寺

目　次


注目事業 …… 2
研修報告 …… 4.5.6
一般質問 …… 7

# 注目事業

12月議会

令和６年12月定例会が、12月５日から13日までの会期で開催された。
ここでは、注目の事業をピックアップして紹介します。

## 令和6年度　一般会計補正予算（第5号）

可決

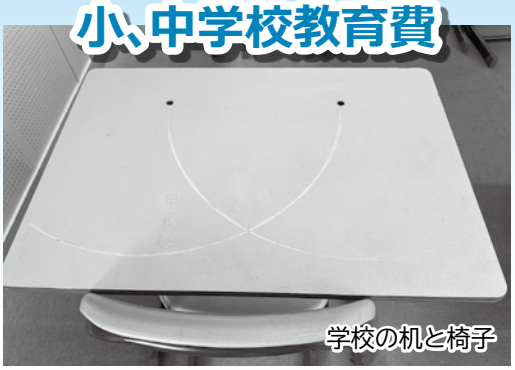
補正額　5,923万円　　補正後予算額　45億1,247万円

### 道路除雪対策費

・町道等の除雪委託費用として

**1,254万円増額**

### 小、中学校教育費



学校の机と椅子

・東小学校　施設備品購入　36万円
・西小学校　施設備品購入　36万円
・中学校　施設備品購入　246万円
　施設備品購入の内容
　　机の天板の修繕および新調
・中学校　消耗品費　249万円
　デジタル教科書導入整備費

**合計 約568万円増額**

## 令和6年度　一般会計補正予算（第6号）

可決

補正額　2,890万円　　補正後予算額　45億4,137万円

令和６年８月８日に実施された人事院勧告に伴い国家公務員の給与を規定する「一般職の職員給与に関する法律」の改定について閣議決定されたことを踏まえ、職員の給与に関する条例が一部改正されたことによる人件費の増額補正など。

## 審議結果　令和６年12月定例会　12月５日～12月13日

| 報　告 |
|---|
| 専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて） |

| 全　員　賛　成 | |
|---|---|
| 職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 道の駅せせらぎの里こうらの指定管理者の指定につき、議決を求めることについて | |
| 人権擁護委員候補者の推薦につき、意見を求めることについて | 神辺　功氏（下之郷）<br>岡田　隆行氏（小川原） |
| 監査委員の選任につき、同意を求めることについて | 上野　安徳氏（下之郷） |
| 国民健康保険特別会計補正予算（第３号），（第４号） | |
| 介護保険事業特別会計補正予算（第３号），（第４号） | |
| 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 一般会計補正予算（第６号） | |
| 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第２号） | |
| 水道事業会計補正予算（第２号） | |
| 下水道事業会計補正予算（第２号） | |
| 権利の放棄及び和解につき、議決を求めることについて | |

| 賛否がわかれたもの | 議員名 | | | | | | | | | 議長 | 結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 福原 | 木村誠 | 藤居 | 山田 | 小森 | 西川 | 野瀬 | 木村修 | 西澤 | 丸山 | |
| 一般会計補正予算（第５号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | － | 可決 |

【賛成は○、反対は●、議長は可否同数の場合のみ採決に加わる】

## 審議結果　令和６年第２回臨時会　11月５日

| 全　員　賛　成 |
|---|
| 専決処分につき、承認を求めることについて（一般会計補正予算（第４号）） |
| 訴えの提起につき、議決を求めることについて |

# 議会広報特別委員会研修報告

## 9月25日、全国町村議会議長会主催による広報研修会に６名が参加

本研修会には、全国から約1,100人の議会広報委員等が集いました。主な内容は、

1）読まれる議会広報紙の作り方
2）パッと伝わる議会広報紙に！
3）読まれない議会だよりに出す意味なし！

でした。

町政をより身近に感じて頂くためにも、“読まれる”議会広報紙を目指して本研修で学んだ技術や考え方を活かし、より多くの住民に手に取ってもらえる、魅力的で分かりやすい議会広報紙の作成に取り組んでいきます。特に、若い世代への情報発信や、デジタル媒体の活用など、時代に即した広報手法を積極的に取り入れていくことが重要だと感じた研修でした。

## 9月26日、「ここ滋賀」にて広報研修

翌日は、滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」（東京都中央区日本橋）を訪問し、

1）情報発信の取り組み概要とその方法
2）様々な広報の編集における工夫、留意点
3）魅力ある広報紙の作り方

等を学びました。

「ここ滋賀」の取り組みから学んだ点を議会広報の編集に活かし、より魅力的で効果的な情報発信を目指します。特に、体験型の要素（見て、触れて、食べる）を取り入れた記事作成や、滋賀の特徴（琵琶湖、自然、歴史、食文化）を活かした視覚的表現の工夫、多様なコンテンツ（物販、飲食、イベント、観光案内）の統合などを意識した広報編集が大変参考となりました。

# 町議会議員研修会報告　11月1日

竜王町防災センターにて開催された第65回町議会議員研修会に参加しました。

政治ジャーナリストの細川隆三氏による「日本政治の行方」～ズバリ解説！総選挙後の政局の焦点 と、一般社団法人 地方公共団体政策支援機構 上席研究員の長内紳悟氏による「議会のコンプライアンスとハラスメント」の講演を聴きました。

最初の講演では、国民の声に真摯に耳を傾け、適切なタイミングで信を問う姿勢が求められている点、後半では少子化と経済低成長に起因する労働力不足で女性、高齢者、障がい者、外国人へのハラスメント対策が必須である点を強調されていました。

# 町議会広報研修会報告　11月20日

豊郷町役場会議室にて第48回町議会広報研修会が開催され、文筆家／文章コンサルタントの前田安正氏による「ＡＩ時代の文章のあり方　ＡＩがつくる文章　どこを注意すべきか」と題した講演の後、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町の各議会広報紙のクリニックを受けました。

講演では実体験を元に書いた文章はＡＩが苦手であること、文章の訂正のほとんどは数字と固有名詞にあることなどが印象に残りました。新聞社の元校閲センター長などのご経験から貴重なアドバイスを頂くと共に、それぞれの町議会の広報紙への助言・指摘が大変参考になりました。さっそく町議会広報の作成に活用していきたいと思います。

# 視察研修 どう活かす？

総務民生及び産業建設文教常任委員会は、合同で10月1日に徳島県上勝町、2日に京都府綾部市において、視察研修を行いました。

## 徳島県　上勝町

### 視察の目的

・ゼロ・ウェイストから、ごみの減量化についての取り組みについて学ぶ。
・地域おこし協力隊の制度を使った移住者促進の秘訣と実践事例や活用法について学ぶ。

### まとめ・行政への提言

上勝町は、持続的な循環型社会を目指し、日本で初めてゼロ・ウェイスト（2020年までに焼却ごみと埋め立てごみを無くす最善の努力をする）を宣言した町で、住民自らがごみを45分別（視察時は43分別に変更）し、再資源化を8割達成している。ごみステーションを視察したが、徹底的な分別が、町民のなかに根付いていると感じた。本町においても、ごみの減量化については課題であるが、その分別をそのまま活用するのはハードルが高すぎて住民の賛同を得られないのではないかと思った。しかし、ゼロ・ウェイストの考えを町民と一緒に学べる場を設けるなど、1人でも多くの町民に理解してもらえるきっかけになれば、ごみの減量化につながるのではないかと考えた。

地域おこし協力隊の実践事例については、地域住民主導の集落再生に関する事業やI・Uターンの移住交流事業など、地域の資源を最大限に活かす取り組みがされていた。住んでいる人には気づきにくい魅力発掘や、発信の仕方などが、町おこしにつながると感じた。

## 京都府　綾部市　綾部福祉会ともの家

### 視察の目的

綾部市は京都府の中央北寄りに位置し、文化・ものづくりを中心とする多様な産業のバランスの備わった地方小都市である。綾部福祉会は、綾部地域の障害者福祉のセンター的役割を目指した法人理念のもと、障害者の就労支援事業をはじめとした様々な事業を展開している。ともの家は、共同作業所であり、障害のある仲間たちが生活の主人公となる取り組みについて学ぶ。

### まとめ・行政への提言

本町では、第4次甲良町総合計画において、基本目標のひとつに「誰もが元気にいきいきと暮らせる地域社会」をかかげ、障害者（児）福祉の推進に取り組んでいる。綾部市では、令和3年度スタートの第6次綾部市総合計画において、市民と行政、また市民同士が、お互いに顔が見える関係を築き、このまちでよかったと、幸せで安心して暮らせるように、きめ細やかな取り組みを進めている。綾部福祉会では、①あやべ作業所（醤油・縫製・資源回収）②ともの家（弁当・メンテナンス）③ワークショップサクラティエ（製菓・カフェ事業）④生活支援センター「えがお」⑤グループホーム（にっこり・ゆうゆう荘・ゆらりんホーム）の関連施設で連携し、機能を有効に活かした運営を展開されている。本町でも「働き教育センター甲良」があり、相談支援・就労支援・定着支援を推進し、成果があることは承知している。行政におかれては、企業・学校との連携のもと、障害者問題に目を向け、研修なども積極的におこない、町民一人ひとりの幸せのため、総合計画の目標を達成するよう施策展開されたい。

# 一般質問　町政のここが知りたい！聞きたい！

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、町長などに方針を問うものです。

| ページ | 質問事項 | 質問議員 |
|---|---|---|
| 8 | ◎多目的研修室修復について<br>・甲良の水について<br>・防災無線について<br>・東西忠魂碑跡地について<br>◎道の駅防災拠点について | 西川（にしかわ）　誠一（せいいち） |
| 9 | ◎一般質問後の対応について<br>◎児童、生徒への教育指導について | 小森（こもり）　正彦（まさひこ） |
| 10 | ◎外国人労働者の受入れについて | 木村（きむら）　誠治（せいじ） |
| 11 | ◎防犯対策について<br>◎議会での可決事項の職員への徹底について | 山田（やまだ）　光義（みつよし） |
| 12 | ◎新ごみ処理施設整備事業について<br>・紙の保険証存続の課題<br>・暖房費（冷房費）補助について<br>◎尼子駅前宅地確保事業 | 西澤（にしざわ）　伸明（のぶあき） |
| 13 | ◎総合公園の指定管理について | 丸山（まるやま）　恵二（けいじ） |

◎印の質問を掲載しています。

西川　誠一 議員

一般質問

# 問 多目的研修室、早期修復について

## 答 未だ事故原因判明せず、工事は来年度に

**問** 9月8日の爆発事故以降、部屋も備品も使用禁止になり、関係者には支障をきたし困っている。原因は判明したのか。また、冷蔵庫メーカーの製造責任はないのか。早く修繕計画の積算見積りをし、修復工事は高品質高性能なもので早期着工を望む。

保険については、どのようなものか。

また、保健センター内の壁紙も剥がれていて見苦しいので、併せて修復を望む。

**答** 彦根消防署の調査が継続中で結果は年明けになる。コロナワクチン保管用冷蔵庫の蓄電池が燃えた事実はあるが、専門機関の調査では製品異常は確認できないとの事。修復工事は安全面を考慮した内容で協議する。

保険は、一般財団法人全国自治協会に加入しており、爆発は上限2億円となっている。

壁紙の張替えは、館内全体に見られるため、優先順位を考えて修繕を計画していく。

保健福祉センター

# 問 道の駅防災拠点整備計画について

## 答 令和7年度完工予定

**問** 道の駅の国交省防災拠点計画の進捗状況と用地拡張計画の状況を訊ねる。

**答** 防災拠点計画の進捗状況は、県は実施設計中で、内容は防災トイレ、飲用貯水槽、防災倉庫の配置と分電盤改修となっている。町は非常用発電設備の整備と通信設備整備として、衛星携帯電話設置を今後考えていく。

国の社会資本整備交付金活用事業のため、令和7年度完成となる。

また、用地拡張計画は、道の駅南側の農地約2,600㎡に新たな駐車場の計画をしており、既に所有者及び耕作者には了解を得ている。

現在、順次諸手続きに入っている段階である。

道の駅　せせらぎの里こうら

一般質問

小森　正彦 議員

# 問 一般質問の数は全部把握できているのか

## 答 数は把握できていない

**問** 一般質問をしたが、未解決のもの、検討中のものなど、沢山あると思うが、その数や内容を全部把握できているのか。

**答** 一般質問の数は、正直に言いますと把握はできていない。

※町をよくするため、町民が困っていることを代表してここで質問にかえているのに言いっ放しや、行政が言うことへの聞き流しが続いたら何の意味もないと思う。一般質問している、この大切な時間が無駄になる。パフォーマンス的な質問ではなく、言ったことには責任を持って、最後まで解決してもらえるように、答えが出るまで追求する。みんなで考える、勉強することをやっていったら、もっと町はよくなるのではないか。

# 問 一人一人に寄り添った将来のアドバイスを

## 答 個性を伸ばすことを重点的に取り組む

**問** 個人個人の生徒に対して、押し付けの心、決めつけの心ではなく、寄り添う心で的確な将来のアドバイスをしてほしい。

例えば、親の後を継いで、技術を身に付けた方がいい、その子のためになるのなら、その進路をアドバイスするのも教育だと思う。何が何でも高校に行けと、勉強しなさいと言うのとは違って、一人一人に寄り添って、そのような気持ちで的確な将来のアドバイスをしてほしいと考えるがどうか。

**答** 自分のよさというのは個性だと思うので、その個性をどう伸ばすか、どうアドバイスするかが学校の先生の責任だと思う。それを大事にしながら将来の目標を設定したり、また、将来に向けての生活をどのようにしていくかという青写真を少しでも考えてもらう時間が中学校ぐらいまでには必要ではと思う。

今、言われたように、全て学力でいくような時代ではなく、個性を大事にし、その個性を伸ばすことを重点的にやりながら、仲間をつくることも併せて先生にお願いしている。

木村　誠治 議員

一般質問

# 問 町の外国人数と外国人労働者数は

## 答 外国人110人、労働者数60人

問 失われた30年と呼ばれる長期的な経済停滞、実質賃金の低下、さらにデフレと円安、国際的な競争力低下、外国資本の流入と国内資金の流出、人口減少対策という理由で外国人労働者の受入促進政策、ひいては中小零細企業による外国人労働者の採用、社会的な懸念の存在とつながっていると考える。

外国人労働者の受入れ拡大にあたり、適切な政策と対策を講じ、経済的利益を享受しつつ、社会的な混乱を回避することが重要であると考える。

以上をふまえ、町の外国人人口及び町の外国人労働者の数は。

答 11月1日現在、町の外国人人口は110人。また、今現在、把握している外国人労働者数は60人である。

# 問 医療や財政上の負担発生は

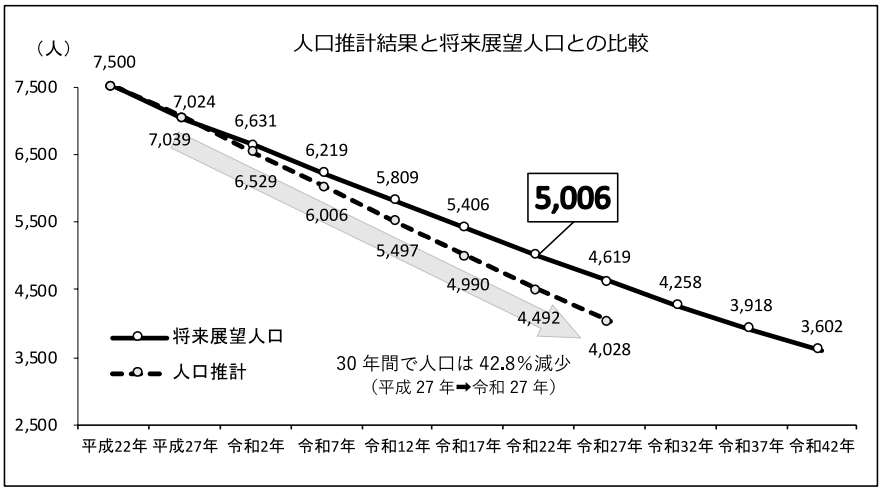
## 答 外国人に限ってというものはない

問 人口減少、少子高齢化が進む中での労働力不足の課題は深刻である。特に外国人労働者の雇用は、中小企業経営者あるいは事業者にとっては背に腹は代えられない喫緊の経営課題であり、厳しい現実である。

しかし、このような雇入れは既に他府県で問題を引き起こしているとの報道も耳にする。私たちは、人を受け入れているという認識を持つべきであると考える。社会的な混乱を回避するとの観点から、町への医療や財政上の負担は発生しているか。具体的な事例はあるか。

答 外国人に限ってというものは特にはない。

■甲良町人口ビジョン




※国立社会保障・人口問題研究所の試算方法（平成 30 年モデル）を用いて推計

人口ビジョン（第４次甲良町総合計画）

山田　光義 議員

# 一般質問

## 問 身近な防犯対策について

## 答 今すぐに対応できる対策は特にないが、不安を感じたらすぐに110番

**問** 色々な詐欺の横行や闇バイトによる青年の強盗未遂、殺人事件などが、テレビやネットニュースで毎日のように放映されているが、この地元地域においても事件が起きている。

地域総合センターに事件と不審者の情報が伝えられ相談の窓口が開かれた。また地域の役員と相談し、事件の情報と区民に危機感をもってもらい、すぐに通報するよう自治会ニュースが配布された。

町民は不安を感じているが、その対応策はあるのか。

**答** 突発的な事件の対応策は今特にないが、不安を感じたらすぐに110番通報をして頂く。また、甲良駐在所を通して、再度巡回強化や被害者訪問も含めての依頼をした。

一人暮らしの方を犯罪から守る有効な対策については、色々な機関と協議し、具体的に何をどうするか考えていく。

## 問 議会での質問内容について職員への徹底は

## 答 課長会で報告し、関係課所属課員に伝達している

**問** 過去の議会の一般質問で、障害者差別解消法の推進と進捗状況について質問をしたが、その内容は職員全員に伝達と確認ができているのか。

**答** 課長会で報告し、関係課所属課員に伝達している。必要に応じて役場庁舎内の掲示板（パソコン）で周知している。基本的には所属課長が責任をもって周知することが原則で動いている。

障害者差別解消法の進捗状況は、少しずつではあるが耳の不自由な方の対策や役場前の区画線について、思いやり駐車場の整備などを考えている。

各課での進捗状況の点検は出来ていないが、担当課でどういうところを、どのようにどうしたかという点検をし、総務課で取りまとめて、総括する。

西澤　伸明 議員

一般質問

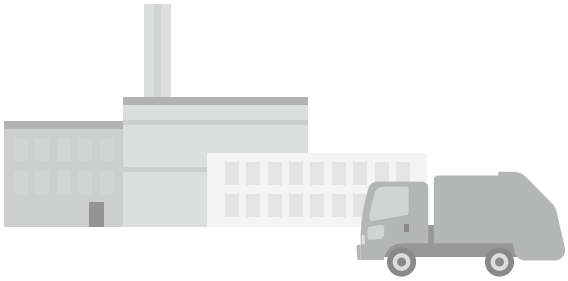
# 問 あまりにも高い新ごみ処理施設整備基本計画の負担金には耐えられないのでは

## 答 補助率が下がれば原点に戻り見直す方針

**問** 彦根愛知犬上広域行政組合における新ごみ処理施設整備基本計画で、交付金の率をフラフ（乾燥したごみの固形化前の状態）でも2分の1の「想定」という不安定な状況で「今後の業務方針」を決定したことは大変大きな不安材料と考える。

今回発表で、町の負担額が約24億5,500万円と示されている。3分の1になれば、約2億円跳ね上がる試算となる。さらに、稼働開始の9年後から毎年1億円の負担が15年間連続する計算式だ。しかも、これは地盤改良なし、交付金ありの仮定で設定されている。「地盤改良あり」「交付金なし」となったら、我が町は耐えられないのでは。

**答** 一番の不安材料である。もし3分の1になれば、一旦原点に戻すと宣言します。2分の1にならない限り、本町の予算的にはとても無理である。設備費等は、これだけ物価上昇しているので、例えば、3％と計算しても年間6億くらい上がっていくので、管理者会でその意見は言おうと思っている。補助率が3分の1になれば、一度原点に戻って見直すということに、方針は決めている。



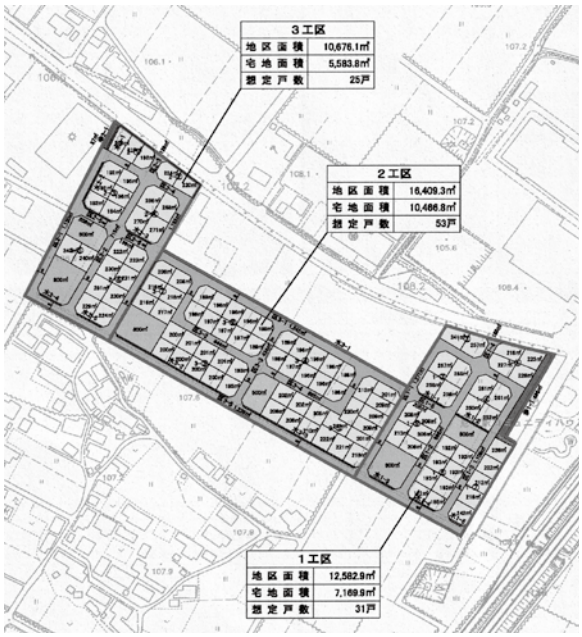
# 問 尼子駅前宅地造成計画には疑問・不安があり、住民説明会を

## 答 進捗を見ながら説明会開催を検討したい

**問** この事業計画について、疑問や心配する声が幾つも聞かれる。とりわけ、一気に100区画もの住宅造成を実行して、売れなかったらどうするのか。売れる見通しが明るいようだったら、民間ディベロッパーがとっくに名のりを上げてくる。農業振興や食料生産の確保が、今後ますます重要になる中で、600ヘクタールの内4ヘクタールといえども、決して僅かな面積ではない。

考え直す必要があるなどの声が寄せられている。これらの疑問に正面から答えるためにも、ぜひ住民説明会を開催していただきたい。

**答** 事業展開の進捗を見ながら、適切な時期に説明会の開催を検討していきたい。




宅地造成の概略図
（尼子駅前宅地確保事業の説明資料より）

丸山　恵二 議員

一般質問

# 問 総合公園の指定管理を地元建設業者に

## 答 公募で提案いただきたい

問 昨年の12月議会で、総合公園について指定管理ができるという条例が可決された。その指定管理については、道の駅や町のプールなどと違って、1年間を通して除草作業、冬になれば除雪、グラウンドに関しての管理や有料貸出業務など、地元の建設業者でもできるのではないか。建設業と農業が盛んな町であったが、2代目、3代目がなかなか育っていないのが現実である。建設業を守りたい思いから、地元業者にできる事業は、町外業者ではなく、地元業者にという願いだがどうか。

答 建設業者も一つの業者として考えていく必要性はあると思うが、事業の中で自主的なイベントもあり、建設業者だけでなく、合同体もある。例えば、庭木の剪定は、植木の業者と一緒にやるなど様々な業者の検討が必要だと考える。

　また、基本的に指定管理は公募が原則で、適正な事業を提案するものであるため、プレゼン能力を持っていただいて提案頂きたい。

　決して建設業だけということは断言できないので、ご理解いただきたい。

# 問 来年度に指定管理料の予算化を

## 答 施設内を整理したあとになる

問 グラウンドゴルフ場の使用料が決まっていないのは、本町だけのようだが、近隣町での施設の指定管理の状況は。

　また、来年度の当初予算に組み込むことは。

答 近隣で運動公園の指定管理をしていないのは本町だけである。あとは全部ＪＶと言われる共同体で、植木業者とスポーツ団体などに指定管理をしている。

　現在、施設にある物品について整理をしている段階であり、それが整わないと、指定管理までいけない。それが整って、予算化できる状態になったら相談をさせていただきたい。

総合公園　グラウンドゴルフ場

こうら議会だより　第109号
2025年2月

# VOICE

## 町民の声　Episode.8

## 議会だよりへのご意見

**●ご覧になられた感想は**

これから見てみようと思います。

**●町・町議会への提案**

私は今現在とても幸せに暮らしています。ありきたりですが、この甲良町に住むすべての人が、これから先も住みやすく幸せでいられるような町になるように議会の方々にお願いしたいと思います。

氏　名　水本（みずもと）　糸江（いとえ）さん（呉竹）

今年100歳になります。
散歩をしたり、みんなとお喋りしたりするのが楽しみです。

## ３月定例会の予定

～議会を傍聴してみませんか～

| 月　日 | 内　容 |
|---|---|
| 3月4日 | 全員協議会 |
| 6日 | 開会・一般質問 |
| 7日 | 一般質問（予備日） |
| 12日 | 予算決算委員会 |
| 13日 | 予算決算委員会 |
| 14日 | 予算決算委員会（予備日） |
| 18日 | 委員会（予備日） |
| 21日 | 閉会 |

なお、都合により日程が変更になる場合がございます。
会期日程、議会会議録などは、ホームページでも公開しています。

## あとがき

令和6年は、新年早々の能登半島地震、復興も進まないなかでの豪雨による水害、心よりお見舞い申し上げます。自然災害の恐ろしさを突き付けられ、改めて防災について考えさせられました。

また、本町の町長及び議会議員選挙からも1年が経ちました。新人議員である私も、定例会や委員会はもとより、研修会や視察研修などに参加し、日々研鑽を深めながらのあっと言う間の1年でした。議会におきましては、町民に代わって要望や意見を町政に反映させる大事な役目を担っていることを忘れずに今後も活動していきたいと考えております。（福原）

発行責任者
議会広報特別委員会
議長　丸山　恵二
委員長　小森　正彦
副委員長　福原　守
委員　山田　光義
藤居　吉也
木村　誠治

発行／〒522-0244 滋賀県犬上郡甲良町議会 TEL 0749-38-5060 FAX 0749-38-3421 編集／議会広報特別委員会 HP http://www.kouratown.jp/

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。